

令和6年度 札幌駅前通地下広場事業報告書

1 管理業務の実施状況

(1) 管理業務全体について

令和6年度札幌駅前通地下広場業務計画書に基づき、札幌駅前通地下広場の管理業務を実施しました。

札幌駅前通地下歩行空間は、札幌の玄関口である「札幌駅」と、古くからの商業地である「大通」をつなぎ、さらに、北日本最大の歓楽街である「すすきの」まで接続することで、各地区間の回遊性を高めるとともに、通路の両側および交差点下に広場空間（以下「広場」）を設け、新たな札幌の魅力を発信する重要な空間となっています。札幌市の所管各部局の協力を得て、前回の指定管理期間の利用実績も踏まえ、単なる地下通路とならないために、制約がありながらも利用者にとって利用しやすい仕組みをつくり、にぎわいをつくるように心がけ、安定した管理業務を実施しました。

(2) 令和6年度の事業目標として掲げた5項目について

広場は、施設のコンセプトを設け、重要性に鑑み、指定管理者として施設の効用を発揮するようなイベント、効果的PRを行うとともに、「公の施設」という性質から、その利用が営利目的に偏らないような空間を目指して業務を実施しました。

各事業目標	実施状況
①「札幌の顔」となる空間としての価値創造（ブランディング）の推進とにぎわいの創出 ○札幌・北海道の魅力発信 ○札幌独自の都市文化の創造	札幌のみならず北海道各地のイベント案内や、観光PRのために観光振興・集客交流・企業活動の活性化を目指しました。
②様々なひと・もの・ことが主役となれる場の提供 ○市民活動の促進 ○人に優しいホスピタリティ空間の創出 ○調査・研究・フィールドワーク等の場としての活用	休憩スペースやフェイクグリーンを設置するなど、人に優しい空間演出を行いました。営利企業だけでなく、市民活動を含めた幅広い団体への貸出を行いました。また、自主事業として案内所を設置しました。
③安心・安全な広場運営 ○平常時の安心・安全な運営 ○災害時等の円滑な運営	多くの方々が通行する通路部分とイベント利用・滞留可能な広場部分が共存した空間のため、通行者に配慮するとともに、広場利用者が安全にイベントを行うことができるようなルールの運用に努めました。

<p>④札幌駅前通地下広場を起点とした新たなまちづくりのシステム構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ○エリアマネジメントの推進 ○活発な自主事業・地域活性化活動の実施 	<p>自主事業のサッポロ・パラレル・ミュージアムでは、当施設のほか札幌駅前通地区の商業施設等を活用したアートイベントを実施。アートを通じたまちの回遊性を高める取組となりました。</p>
<p>⑤効率的な管理運営の推進のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ○効率的・効果的な事業運営による収入増と経費削減 	<p>札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手続きや接客、事務処理等において、平等利用及び透明性の確保に努めました。業務に合わせ、適宜人員配置を見直し、限られた人員の中でも、効率的に業務が行えるよう、社員一同創意工夫するとともに、経費削減に努めました。また利用者に不便をかけることないよう、速やかに対応することをモットーに運営してまいりました。</p>

(3) 平等利用の確保に向けた考え方と取組

札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手続きや接客、事務処理等において、平等利用及び透明性の確保に努めました。また市民にとってより身近な親しまれる施設になるような対応に努めました。

■実施した取組

- ・幅広い情報媒体を使つてのプロモーション活動や遠方の方でも利用しやすい仕組みとするため、インターネット、電話等での簡便な申請手続きを確立し、利用機会の増進を図りました。
- ・利用しやすいよう、社員には各種研修を受講させ、ホスピタリティのある接客や、素早い事務処理などの能力を身に付けることに努めました。
- ・利用者の属性や団体の目的などにより、不当な差別的取扱いが生じないよう心がけました。
- ・記録・モニタリング・報告・評価について適切に対応しました。
- ・オンライン利用説明会や期間限定で「広場」をはじめて利用する方に向けた特別プランの企画を実施し、利用者の利便性向上に努めました。

2 統括管理業務の実施状況

(1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、計画どおりの人員体制と勤務体制で実施しました。

ア 責任者の配置、組織の整備

■ 基本方針

地元根付き地域関係者と密に連携しながら業務を行うことを重視した、柔軟かつ機動的な組織とし、以下の体制での運営を行いました。

管理運営業務の統括責任者を統括マネージャー、統括責任者の職務代理者を営業・管理グループ長とし、自主事業の実施等に関わる責任者を統括マネージャーとして、計 12 名の職員で業務を行いました。

職務分掌や、決裁に関しては当社処務規定に基づき、業務が滞ることなく円滑に行えるような組織体制を整備し、緊急時には、スタッフから各部門責任者・統括責任者までの連絡体制を整えることで、迅速な対応に心がけました。

■ 緊急時の対応

緊急時には供用時間外にも必要な連絡体制を整えるとともに、担当社員が、現場対応できる体制を整えました。

イ 従事者の確保、配置

職員配置計画・職員採用計画

指定管理者として適切な業務運営を実施するために、統括マネージャー 1 名を責任者に、担当職員を 9 名配置し、業務を行いました。

ウ 労働関係法令の遵守、雇用環境の維持向上

施設の供用時間が午前 6 時 00 分～翌日午前 0 時 30 分と早朝・深夜に及ぶこと、イベントの開催や設営・撤去等で不規則な勤務時間や土日祝日勤務の必要があることから、社員においてはシフト勤務制を適用し、業務の実行に支障のないよう、効率的かつ柔軟な勤務形態としました。

なお勤務条件等については、労働基準法及び当社就業規則等を遵守し、社員それぞれの希望に応じて、「仕事」と子育て地域活動等の「OFF の時間」の調和がはかれる状態を配慮しました。育児や介護をしながらでも安心して就業できる環境整備を行うことが重要であるという認識のもと、子育て世代への支援手当の支給や、法令上は無給でも差し支えない看護休暇の有給休暇化、育児・介護を行っている社員に対する就業時間の弾力的運用など、様々な施策を実施しました。新型コロナウイルスを契機に制度が始まった在宅勤務・リモートワークは現在も継続しており、セキュリティに十分配慮した上で、それぞれにあった働き方で最大の効果を発揮できるよう環境を整えました。

(2) 管理水準の維持向上に向けた取組

限られた人員体制で効率的な管理運営を実施するため、以下の取組を実施しました。

① スタッフミーティング

2 週に 1 度、スタッフミーティングを実施し、業務の進捗、問題点の相談、フィードバックなどについて確認や意見交換を行いました。また必要に応じて臨時ミーティングを開き、情報

共有に努めました。3か月に1度、役員を含めた全体会議を実施し、情報共有や意見交換を行いました。

② 引継ぎの徹底

業務の情報共有や利用者などからのトラブル防止を目的に、シフト交替時には、業務の引継ぎを十分に行いました。

② 業務マニュアルの整備

業務のプロセスを分析し、業務ごとにマニュアルを整備しています。マニュアルの活用により、複数の業務を処理できる人材の育成に努めています。

④ 研修の実施

地下広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。(資料1 研修結果報告)

(3) 第三者に対する委託

広場は、一日におよそ9万人の人流がある地下歩道の一部に設置される公の施設です。したがって、広場の利用者はもちろん、歩行者に対する十分な配慮が求められます。

そこで、両者に対して、快適かつ魅力ある空間を提供していくため、高水準の技術やサービス・ノウハウを有する事業者に、一部の業務を委託しました。委託業者には月次報告書、完了報告書を提出してもらい、履行確認を行いました。

委託業者は、以下のとおりです。

業務内容	契約日	委託業者	契約額 (消費税等込)	履行完了日	弊社 担当
施設の清掃業務	令和6年 4月1日	日興美装興業(株)	11,035,200円 (指名競争入札)	令和7年 3月31日	経営
常置場管理業務	令和6年 4月1日	日興美装興業(株)	3,392,400円 (随意契約)	令和7年 3月31日	経営
巡回点検業務	令和6年 4月1日	(株)キタデン	3,991,680円 (随意契約)	令和7年 3月31日	経営
大型映像設備の 保守管理業務	令和6年 4月1日	(株)テクノラボ	2,329,800円 (随意契約)	令和7年 3月31日	経営
大型映像設備更 新業務	令和6年 6月17日	(株)テクノラボ	974,600円 (随意契約)	令和6年 8月31日	営業
大型映像設備更 新業務	令和7年 2月1日	(株)テクノラボ	1,215,500円 (随意契約)	令和7年 2月25日	営業
大型映像装置の	令和6年	札幌テレビ放送(株)	9,900,000円	令和7年	経営

運營業務	4月1日		(プロポーザル)	3月31日	
映像広告に関する 広告代理業務	令和6年 4月1日	(株) NKB 北海道支社 (株) えんれいしゃ (株) オリコム札幌支社 (株) 近宣札幌支店 (株) 電通北海道 (株) 道新サービルセン ター 表示灯 (株) 札幌支店 (株) 北海道博報堂 (株) ノヴェロ	0円	令和7年 3月31日	営業
	令和6年 8月1日	(株) 東急エージェンシ ー北海道支社	0円	令和7年 3月31日	営業
チ・カ・ホ ウェ ブサイトの改修 業務	令和6年 4月1日	(有)マッシュネット	43,560円 (随意契約)	令和7年 3月31日	営業
「札幌駅前通地 下広場予約シス テム」サーバー 機器入替え及び 設定業務	令和6年 4月3日	システムバンク(株)	2,200,000円 (随意契約)	令和4年 4月25日	営業
地下歩行空間ラ イティングレー ル用 LT-2 盤内 タイムスイッチ 交換作業	令和7年 1月21 日	(株)キタデン	66,000円 (随意契約)	令和7年 3月31日	営業
WEB サイト WAF システム 追加	令和7年 2月1日	(株)ケージェイプロダク ション	28,600円 (随意契約)	令和7年 3月31日	営業
札幌駅前通地下 広場 (チカホ)・ 札幌市北3条広 場 (アカプラ) パンフレット 制作業務	令和7年 2月17 日	鎌田順也	550,000円	令和7年 3月26日	経営

(4) 札幌市及び関係機関との連絡調整

管理運営水準及びサービスの維持向上を図るため、札幌市や関係機関との協議の場を設置し、必要に応じて連絡調整を行いました。

■ 札幌駅前通地下広場運営協議会（以下「運営協議会」という。）の実施

① 運営協議会の開催

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整（運営協議会等の開催）

開催回	協議・報告内容	
運営協議会	5/13	・令和5年度の事業報告 ・令和6年度の上期稼働状況 ・その他
運営協議会	8/23	・広場利用状況 ・アンケートの実施状況 ・その他
運営協議会	11/20	・広場利用状況 ・チ・カ・ホでの募金活動について ・その他
運営協議会	2/14	・広場利用状況 ・通行人アンケートの実施状況 ・その他

※その他必要に応じて適宜打ち合わせを開催した。

※協議会メンバー：

札幌市都心まちづくり推進室、地域代表者、有識者

札幌駅前通まちづくり株式会社

② 協議内容

- ・指定管理業務の運営状況報告
- ・管理運営に係る各種規程、要綱、マニュアルの作成及び改定
- ・広場の市民サービスや管理運営水準の維持向上に向けた取組など
- ・その他協議会での協議を必要とするもの

③ 記録及び周知

運営協議会の内容は記録し、要旨を作成して、札幌市に報告しました。

■ 関係機関との連絡調整

当施設には、道路空間の一部に設置される公の施設であるとともに、一部国道区間も含まれることから、管理業務の遂行にあたり、市以外の関係行政機関との連絡調整を円滑かつ的確に行いました。

特に、地下歩行空間全体を使用する大規模イベントや混雑が予想されるイベント等については、案件毎に関係機関に事前相談を行い、円滑な実施と通行者の安全確保に努めました。

(5) 苦情対応

広場の利用者や地下歩道の通行者などからのご要望や苦情（以下「苦情等」）は、管理運営やサービスの水準を高める好機と捉え、迅速かつ適切に対処しました。今期はこうした要望等を踏まえ、より適切な利用が行われるように利用規約の見直しを行いました。

・方法

要望・苦情対応についてはマニュアルを作成し、全社員に周知しており、問合せについては、3日以内に返答するようにしています。また電話によるものについては、受けた者が社内共有ツールに回答内容も含めて記入し、全社員で情報共有しました。問合せ・要望については、月次報告書提出時に一覧にした上で広場管理者に報告し、札幌市関係部局にスムーズに引き継ぎました。地下広場以外のお問い合わせの際は、札幌市の各所の連絡先をご案内しました。

(6) 記録・モニタリング・報告・評価

当社は、管理運営の水準及びサービスの維持向上を図るための手段として、記録・モニタリング・報告・評価について、誠実かつ適切に対応するとともに、管理運営に関する情報を適時適切に開示し、信頼性・透明性の確保に努めました。

これらの実施にあたっては、管理運営に関する課題や問題点を早期に発見して、継続的に改善を図る仕組みを構築していきました。

- ・今年度実施したモニタリング（資料2 札幌駅前通地下広場アンケート集計）
- ・札幌駅前通地下広場利用者アンケート
- ・通行者アンケート
- ・ビジョン放映視聴頻度調査

3 施設・設備等の維持管理に関する業務の実施内容

(1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、計画どおり実施できました。また、適切な施設賠償保険（指定管理業務プラン）に入りました。

(2) 具体的な維持管理業務

■ 清掃業務

日常清掃、定期清掃、塵芥処理とも、日興美装工業株式会社に委託して実施しました。利用者が安全かつ快適に利用してもらえる環境を整えるとともに、収集及び回収した塵芥は、

廃棄物処理に関する関係法令に基づき、適切な処理を行いました。また、収集場所においては、分別を徹底し、衛生的な環境を保つように心がけました。貸出備品等の清掃もこまめに行い、清潔を心掛けました。

■ 設備の保守点検業務（大型映像設備の運営及び保守）

① 大型映像設備保守業務

広告、行政情報、イベント等の映像を、適時に最良な状態で発信するため、株式会社テクノラボに委託し、設備の日常点検、各機器の設定等の確認を適切に実施しました。不具合が生じた場合は札幌市に報告しました。また、映像モニターの汚れ除去や輝度調整についても、定期的に点検しました。

② ピクチャーレール、ライティングレール、活用コンセント

利用者の安全確保を第一に考え、設備の劣化や損傷がないか、巡回して点検しました。

■ 修繕（資料 3-1 修繕記録）

利用者の安全を確保し、設備の機能を良好に維持するため、破損、故障等が発生した場合は、速やかに原因を究明し、必要な対応を行い、その結果は、遅滞なく札幌市に報告しました。

■ 備品管理（資料 3-2 備品点検表）

備品の管理については、備品台帳を作成し、適切な場所に保管しました。また、利用者からの返却時には、個数及び状態等の確認を確実にするとともに、月に1度備品点検日を設け、入念にチェックしました。

(3) 防災業務計画

火災、震災その他の災害発生時に即応できるよう、防災・安全管理体制を確立し、災害時における被害軽減及び人命の安全確保を図ることを目的として、防災研修を行いました。また「札幌駅前通地区防災協議会」では、図上訓練を行い、マニュアルの要確認事項を洗い出しました。札幌駅前通地下歩行空間防災センターと接続ビル 12 か所の防災センターを繋ぐ「防災情報伝達システム」の操作方法習熟と機器不具合を早期に発見、修理することを目的に、定期訓練を行いました。また、日々の巡回の中で避難口・消火器等の位置などを確認しました。

■ 「防災研修」：（資料 4 防災研修記録）

4 事業の計画及び実施に関する業務の実施内容

設備を活用した情報発信及び必要なコンテンツ等の収集に関する取組と実施結果

（資料 5 大型映像装置稼働割合）

広場の設置目的である、にぎわいの創出の実現に向け、大型映像設備の一般利用及びイベント実施時利用を除く時間において、情報発信を実施計画に基づき積極的に行いました。

5 施設の利用等に関する業務

(1) 交差点広場等貸出計画について（資料 6 利用状況報告書）

業務計画に基づき、業務を実施しました。

(2) 利用促進計画について

広場の活用促進がにぎわいを創出し都心の回遊性を高めるとの認識のもと、貸し出しサービスの向上や市民に喜ばれるアート企画の実施など、職員一同総力を挙げて努力して参りました。

令和6年度は、地下広場の貸出度合を示す主要貸出場所の年間稼働率は約88%となり、多くの方にご利用いただきました。また、札幌市と協議し、募金対応の範囲を広げ、利用促進につなげました。

広場は「創造都市さっぽろ」をアピールする場としての空間演出や、札幌の「顔」に相応しい高質な空間であることが求められており、札幌市はその空間活用のコンセプトである「“創造都市”発信空間」、「“にぎわい”演出空間」、「“ホスピタリティ”空間」を基に空間づくりの目標像として「札幌（北海道）の顔となり、先進性、独自性のあるにぎわいを演出する高質な空間」を掲げております。

広場の活用コンセプトに基づく利用を促進するために、ホームページの内容については随時見直し、利用者に分かりやすい情報発信を行いました。ホームページの1日あたりの平均閲覧数は42,139件（令和6年度は18,757件）となりました。また、利用者のイベント情報を発信するため、利用者が直接スケジュールを投稿できる仕組みを構築しており、地下歩行空間の大型映像装置と連動することで、様々なイベントスケジュールを掲載することができました。

また、ネットワーク環境がない方でイベント開催情報を掲載希望する方には、内容を送付いただき入力サービスを行いました。今後もホームページからの本申請受付を増やすことで、様々なイベント情報を通行者にも届けていきたいと考えております。なお、ホームページ運用にあたっては、札幌市公式ホームページガイドラインを参考に運用したほか、ウェブアクセシビリティについては、JISX8341-3：2016の適合レベルに準拠できるようにしました。

その他、その他、遠方の方や初めて利用される方に向けたオンライン利用説明会を実施し、実際の利用予約につながる機会も増やしています。こうした説明会を通じ、引き続き利用促進につなげていきたいと考えています。

6 管理業務に関する収支決算書（資料7 収支報告書）

(1) 収益・費用について

利用料金収入は昨年よりも増加し、年度当初予算額を達成することができました（予算達成率116.8%、2023年度比103.1%）。支出においては、適切に処理を行いました。

支出については、会社経費の節減、利用者へのサービス低下を招かない範囲での業務効率の向上などに努めていきたいと考えています。

またこれまで以上に、安心・安全に使用できることや活用コンセプトを発信し、広場の存在を広くPRするなどして、利用者の拡大を図りたいと考えています。

(2) 利益還元について

協定書に基づき、地下広場の備品等の修理を実施しました。また、利益還元の一環として、貸出備品を更新しました（金額：2,321千円）。

7 会社の経営状況（資料 8 令和 6 年度貸借対照表／損益計算書）

今期の事業収益は、売上高が 321,739 千円（対前期比 106%）、営業利益は 36,428 千円（対前年比 109.8%）、経常利益は 37,778 千円（対前期比 111%）、当期純利益は 28,644 千円（対前期比 118.4%）となりました。

8 自主事業の実施について（資料 9 自主事業の実施状況、資料 10 自主事業収支報告書）

令和 6 年度も、多様なにぎわいを創出し、多くの市民の方々に楽しんでいただけるとともに、広場および札幌駅前通地区が活性化につながるよう事業を進めました。また、にぎわい創出事業のほか、広場利用者の利便性を考えた備品貸出事業、案内所設置、市民活動促進のためのパンフレットコーナー設置事業等も継続して実施しました。

9 環境配慮への取組について（資料 11 環境配慮への取組結果）

業務計画書に記載した基本方針に基づき、実施しました。

資料1 研修結果報告

札幌駅前通地下広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。

○広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上

■さっぽろデザインブリッジ

日時：令和6年12月9日(月)、令和7年1月17日(金)、1月28日(火)、2月19日(水)、2月20日(木)

主催：一般財団法人さっぽろ産業振興財団

場所：札幌市産業振興センター Sapporo Business HUB（札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1）

受講内容：ビジネスの課題解決手法としてのデザイン活用に対する理解を深めるため、企業とデザイナーと一緒にワークショップを通して学ぶプログラム。デザインのものの見方・考え方を広場活用に生かすため受講。

■第10回 全国まちなか広場研究会 in 福井

日時：令和7年3月14日(金)・15日(土)

主催：全国まちなか広場研究会

受講目的：全国各地の広場運営者との情報交換を通し、広場の運営に活かすため。

内容：全国まちなか広場研究会は、全国の広場や交通施策などに関わる人たちが交流し、見聞を広め、自己研さんすることを目的に、毎年1回、各都市の持ち回りで開いている。開催都市福井のまちづくりの動向を学んだほか、都市機能として定着しつつあるまちなか広場について9つのテーマで活発な議論が行われた。

○エリアマネジメントに関する専門性の向上

■エリマネマインド養成講座

日時：令和6年6月18日(火)

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

場所：DMO 東京丸の内

内容：地域をどうしていくかを自ら考える力（リーダーシップ・地域とのコミュニケーション・コーディネート等）を学ぶことを目的に経験豊富なエリマネ実践者の4名をメンターとし、インプットとディスカッションによる講座。

■全国エリアマネジメントシンポジウム2024

日時：令和6年8月30日(木)

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

場所：虎ノ門ヒルズステーションタワー

内容：「エリアマネジメントの意味を考える」をテーマに、エリアマネジメントと呼ばれる活動や事業が生まれ20年が経過した今、エリアマネジメント活動のあり方や各地のエリマネの実務者担当者から取組について学ぶシンポジウム。

○施設・組織運営のための実務能力の向上

■普通救命講習

日時：令和6年5月27日(月)

主催：総務省消防庁

講義形式：オンライン受講

受講内容：応急手当に関する正しい知識と技術向上のため、胸骨圧迫と AED の使用法を中心とした救命処置、異物除去、止血法を学ぶ。

■大規模災害時における火災防御訓練

日時：令和 6 年 6 月 22 日（土）

主催：札幌市消防局予防部予防課

講義形式：会場受講 西区八軒 1 0 西 1 3 札幌市消防学校

受講内容：令和 6 年能登半島地震の被害状況や消防の活動状況を元に、大規模災害時に地域を守るための知識や火災防御の技術を学ぶ。

■カラーユニバーサルデザインセミナー

日時：令和 6 年 7 月 4 日（木）

主催：札幌市広報課

受講形式：会場受講 北 2 西 1 ORE 札幌ビル 8F 会議室

受講内容：年齢・国籍・身体的状況等を問わず、誰にでもわかりやすい広報・情報提供を行うにあたり、色覚の多様性に配慮したカラーユニバーサルの考え方や対応したデザインや誰にもわかりやすい色使いを学ぶ。

■避難所運営研修

日時：令和 6 年 8 月 5 日（月）、22 日（木）

主催：札幌市危機管理局

講義形式：会場受講 北 4 東 6 北ガスアリーナ札幌 46、北 4 西 4 札幌市立中央中学校

受講内容：大規模災害時に地域を守るための避難所運営の知識を学ぶ。

■防災講習会

日時：令和 6 年 8 月 23 日（金）

主催：アンドレジリエンス株式会社

講義形式：オンライン受講

受講内容：災害時に組織や個人の対応力強化につながる効果的な訓練を学ぶ。

■防災講習会

日時：令和 6 年 8 月 24 日（火）

主催：札幌中央防火委員会

講義形式：会場受講 南 2 西 10 中央区民センター

受講内容：災害関連死を防ぐため、災害時におけるトイレと衛生対策についてを学ぶ。

■札幌駅地下街総合共同防火・防災管理協議会 実務者研修

日時：令和 6 年 11 月 8 日（金）15:00～16:30

主催：札幌駅地下街総合共同防火・防災管理協議会

受講形式：会場受講

受講内容：札幌市消防局消防指令管制センター・救急安心センターさっぽろ（＃7119）市内の消防出動体制や 119 に通報が入った時の管制センターの対応について

■令和 6 年度応急手当講習

日時：令和 6 年 11 月 25 日（月）13:30～16:00

主催：札幌中央区防火委員会

受講形式：会場受講

受講内容：心肺蘇生法（胸骨圧迫、AED 取扱い等の実技）転倒、ヒートショック等の日頃の対策について

■個人情報に関する研修

日時：令和7年2月

受講形式：オンライン動画受講 <https://www.gov-online.go.jp/ppc/202005/video-280918.html>

受講目的：個人情報保護法の概要について学び、用語解説から個人情報取扱事業者が個人情報を取り扱う際の義務までの内容を学ぶため。

■環境マネジメントに関する研修

日時：令和7年3月

受講内容：環境に与える影響を十分に考慮し、省エネルギー及び省資源化の推進による温室効果ガスの排出抑制、その他環境への負荷低減に努めることにより環境への配慮に十分留意した管理運營業務を進めるため。札幌市の環境配慮取組のレポートを確認した。

○その他

■Maps セミナー

日時：令和6年9月13日（金）

主催：NoMaps 実行委員会

講義形式：会場受講 北4西5 アスティ 45 ACU-A

受講内容：女性の多様な働き方や、地域における女性のキャリアプランや女性に齎寄せがいかないコミュニティ形成、ノーコード等のテクノロジーを活用したリスキングでの地域DXなどの取り組みを学ぶ。

■会社・社員を守るカスタマーハラスメント対策とハラスメントのない職場内コミュニケーション

日時：令和6年9月18日（水）

主催：札幌市働き方改革・人材確保サポートセンター

講義形式：オンライン受講

受講内容：カスタマーハラスメントから従業員・会社を守る対応について

■ジェンダーギャップ会議

日時：令和6年12月6日（金）9:30～12:30

主催：日本経済新聞社

受講形式：オンライン受講

受講内容：女性活躍推進やダイバーシティ経営の本質を、識者の講演や、先進企業の取り組みから学ぶ

資料2 チ・カ・ホ アンケート集計

■ 利用者アンケート（夏季・冬季）/通行人アンケート/ビジョン放映視聴頻度調査

目的：①地下広場をご利用頂いた利用者の満足度や意見、要望を測り今後の地下広場の利便性向上と、お客様への接客サービスの向上を目的として実施した。
②チ・カ・ホを通行する方からも客観的な意見をいただき、全体的なバランスと調和を測ることを目的にアンケートを実施した。
③交差点広場に設置されているビジョンの視聴頻度や視聴内容について調査し、今後の放映内容を検討するため実施した。

実施：①令和6年7月（夏季）・令和7年1月（冬季）【利用者アンケート】
②令和6年1月【通行人アンケート】
③令和7年3月【チ・カ・ホ利用者意識調査】

配布・回収方法：①毎日の地下巡回時に利用者にWEBアンケート用QRコードが記載された用紙を渡し、期日までに回答をお願いした。ネット環境がない方にはこれまで通りアンケート用紙を手渡し、イベント終了後に回収
※各グループ1枚配布。

②チ・カ・ホ北3条交差点広場（東）にアンケート回収BOXを設置、自由に記載し、投函してもらうこととした。

③ネットリサーチ（北海道在住でチ・カ・ホを利用したことがある男女15～69歳を対象とした）

回収件数：①7月：53件/139件、1月：55件/151件 回答率37.2%
②12月：16件
③3月7日（金）～9日（日）：400件

主な結果：

【①利用者アンケート】

アンケート回答者の属性	夏季に実施した際には男女比は半々、年齢層は10代以外から回答を得ている。70代の回答が多くなっている。参加形態は個人、企業、団体とそれぞれ1/3、市内からの参加が85.5%だった。職業は会社、自営業が35%前後、その他の回答は20%だった。 冬季実施については、男女比は半々、年齢層は10代以外から回答を得ている。70代の回答が多くなっている。参加形態は個人、企業、団体とそれぞれ1/3、市内からの参加が85.5%だった。職業は会社、自営業が35%前後、その他が20%回答いただいた。
利用者からの意見・要望とその対応	・多くの方に見てもらえることで普段接しない方にもマーケティングできる ・天気に左右されず、集客力がある ・交通の便がよく、お客様のリピートにつながりやすい →人の流れが多く、いろんな方に見てもらいPR効果があると感じていることに満足している人が多い。

	<p>・ライトをもう少し明るくしてもらいたい。 →施設管理者との協議が必要ではあるが、チ・カ・ホ LED 化の工事が進んでいくことから、今後の改善に期待したい。</p>
--	---

【② 通行人アンケート】

アンケート回答者の属性	<p>男性：11人、女性：2人、未回答：3人 計16人 10代：4人、20代：2人、30代：1人、40代：2人、50代：2人、60代以上：2人、未回答：3人 札幌市内：12人、道内：2人、道外0人 未回答：2人</p>
結果概要	<p>▽施設に対する要望やイベントに関する意見が多かった。</p>
利用者からの意見・要望とその対応	<p>・トイレの表示がわかりづらく感じる。 →関係部署に意見として伝える。 ・会場の照明が暗く、持ち込みのライトが眩しい。 →関係部署に意見として伝える。また、イベント主催者には持ち込みライトは下向きにするよう巡回時に伝えることにした。</p>

【③ ビジョン放映視聴頻度調査】

アンケート回答者の属性	<p>男性：200人、女性：200人 計400人 15～29歳、30代、40代、50代、60代 各年代80人 札幌市内在住：253人、札幌市以外在住：147人</p>
結果概要	<p>▽ビジョン放映の視聴頻度は『見ている(いつも+たまに)』が33.3%となっている。年代別では若い層ほど見ている割合が高い。 ▽ビジョン放映で見ている映像は『天気予報』が最も多く、次いで『様々なCMの映像』、『道内ニュース』、『観光映像』と続く。 ▽ビジョン放映をどう思うかについては『色々な情報を知ることができるので良い。』という回答が全体の52.6%。『放映は必要ない』という回答は全体の15%はとなっている。 ▽ビジョン放映を『あまり見ない+まったく見ない人』と答えたのは、66.7%。見ない理由について聞いたところ、『放映している内容に関心が無いから』も多くなっている。</p>
自由回答	<p>どのような情報や映像を放送したらよいという設問については、前年度に引き続き『札幌エリアの天気情報』が最も多い。次いで近隣のお店の『グルメ・ショッピング・イベントなどの情報』を求める意見などが多くみられた。チ・カ・ホの利用頻度が高い(毎日、週2～5日)人ほど、各選択肢のスコアが高い傾向がみられた。</p>

以上

資料3-1 令6(2024)年度 備品・施設修繕記録簿

1_備品(指定管理)

	発生日	修繕完了日	支払日	内容	金額(円)
1	9月15日	9月26日	9月26日	CDプレーヤー修理	5,852

合計 5,852

2_施設

	発生日	修繕完了日	支払日	内容	金額(円)
1	3月21日	7月24日	9月30日	北3条交差点広場(東)モニター交換	974,600
2	5月20日	10月1日	-	北3条交差点広場(西)モニター障害対応	-
1	1月24日	2月19日	4月30日	北3条交差点広場(東)縦型モニター交換	1,215,500

合計 2,190,100

3_備品/備品用消耗品購入(指定管理)

	納品日	物品名	金額(円)
1	7月17日	プロジェクター台	27,826
2	7月21日	プロジェクタースクリーン	28,800
3	8月9日	北大通交差点広場(東)用スポットライト	103,026
4	10月31日	ベルトパーテーション	59,400

合計 219,052

資料3-2 備品点検実績表（定期点検）

	点検日	点検者	備考
1	4月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れ,テープ跡が目立つ(使用に問題なし)
2	5月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	〃
3	6月3日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	〃
4	7月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	〃
5	7月28日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	〃
6	9月2日	営業・管理グループ2名・常置場スタッフ1名	〃
7	10月1日	営業・管理グループ2名・常置場スタッフ1名	ベルトパーテーション2台のベルトが巻き戻らない⇒購入
8	11月5日	営業・管理グループ2名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れ,テープ跡が目立つ(使用に問題なし)
9	12月2日	営業・管理グループ2名・常置場スタッフ1名	〃
10	1月4日	営業・管理グループ2名・常置場スタッフ1名	〃
11	2月3日	営業・管理グループ2名・常置場スタッフ1名	屋根付きワゴン1台ヒューズ交換
12	3月3日	営業・管理グループ2名・常置場スタッフ1名	音響装置セットアンプ故障⇒修理依頼済(故障ではなく、操作方法に間違いがあったことが判明)

資料4 防災研修記録

【札幌駅前通地区防災協議会研修・訓練への参加】

研修 地域防災の取組

日時 | 令和7年2月25日(火) 13:30~15:00

会場 | 札幌グランドホテル 3階玉葉の間

内容 | ①札幌駅前通地区防災協議会の歩みについて

防災協の発足から2018年北海道胆振東部地震における一時滞在施設開設対応、防火・防災マニュアルの作成や改訂についてまでの経緯について説明があった。

②災害に強いまちづくり～大丸有地区の防災の取組について

東京大手町・丸の内・有楽町地区のまちづくりの歴史から、公民連携（PPP）のエリアマネジメント、大丸有まちづくり協議会の取組についてご説明いただいた。また、基幹インフラの機能が途絶えずBCD（Business Continuity District）を実現させるための事例として、大手町・丸の内・有楽町地区都市再生安全確保計画に基づく大丸有地区防災計画の仕組みや、災害時の情報共有や避難者・帰宅困難者向けの情報の収集・発信を行う情報連携プラットフォーム「災害ダッシュボード」（丸の内エリアのデジタルサイネージや駅施設でのリアルタイムな情報提供を行う取組）についてもお話しいただいた。

参加者 | 23名（会員19名・オブザーバー4名）

結果 | 大災害への備えについては、原則として「自助・共助・公助」の順序が鉄則であるが、日頃から顔の見える関係づくりは大事だと改めて認識することができた。

訓練 ① 防災訓練（図上訓練）

日時 | 令和6年11月18日(火) 13:15-15:30

会場 | 札幌駅前通まちづくり株式会社 会議室

主催 | 札幌駅前通地区防災協議会（弊社事務局）

目的 | 帰宅困難者対応の手引きに則り、チ・カ・ホ防災センターと各ビル間の連絡調整や一時滞在施設開設（帰宅困難者の受け入れ）から閉鎖までの手順について想定される問題点を上げながら図上訓練を行った。この訓練結果をもとに今後の取組改善に繋げるため、マニュアルを見直した。

参加者 | 札幌市都心まちづくり推進室、道路維持課、都市交通課、事務局（札幌駅前通まちづくり株式会社）、石塚計画デザイン事務所（アドバイザー）

結果 | マニュアルの要確認事項を洗い出すことができた。災害時の情報発信拠点となっているチ・カ・ホ 北2条交差点広場（西）のデジタルサイネージについて、操作方法習得のための現地確認を後日行った。

訓練② 防災情報伝達システム定期訓練への参加

日 時 | 毎月第2水曜日

場 所 | 札幌駅前通地下歩行空間防災センター及び接続ビル（合計12か所）

目 的 | 札幌駅前通地下歩行空間防災センターと接続ビルの防災センターを繋ぐ「防災情報伝達システム」の操作方法習熟と機器不具合を早期に発見、修理することを目的とする。

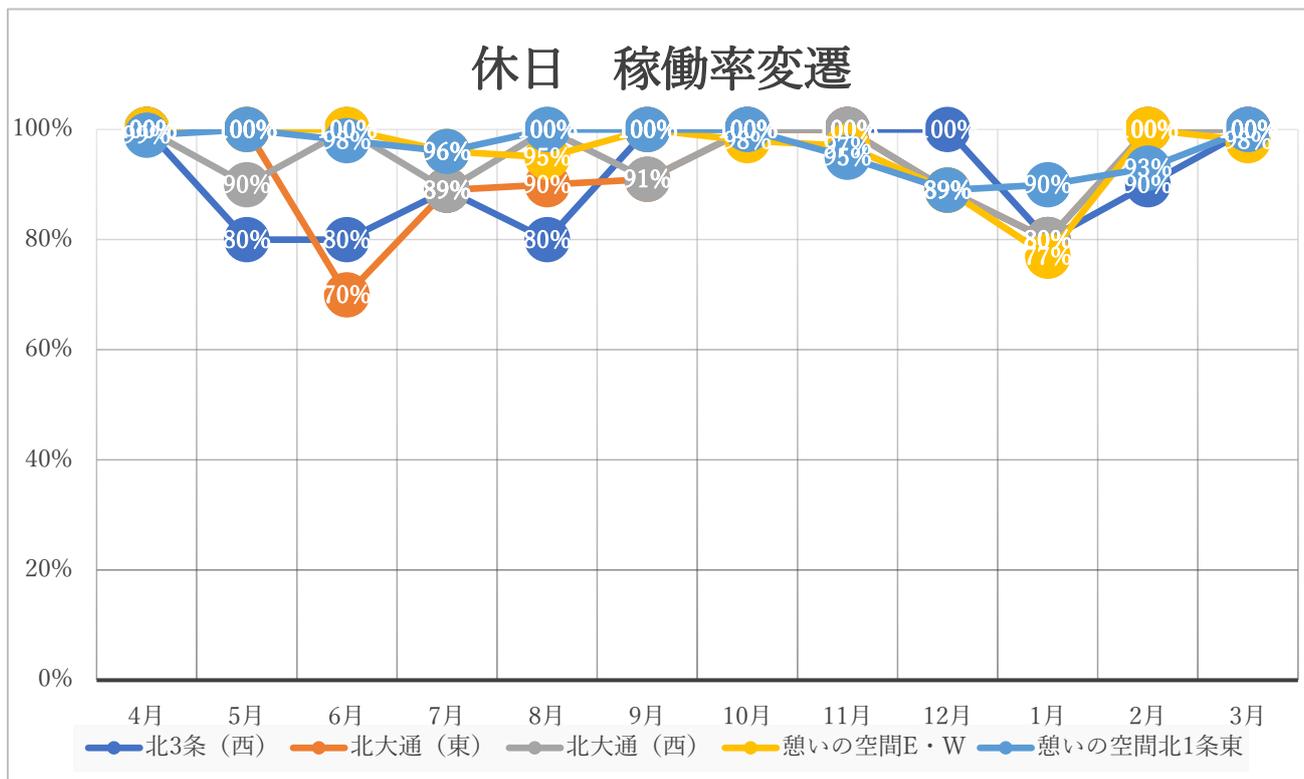
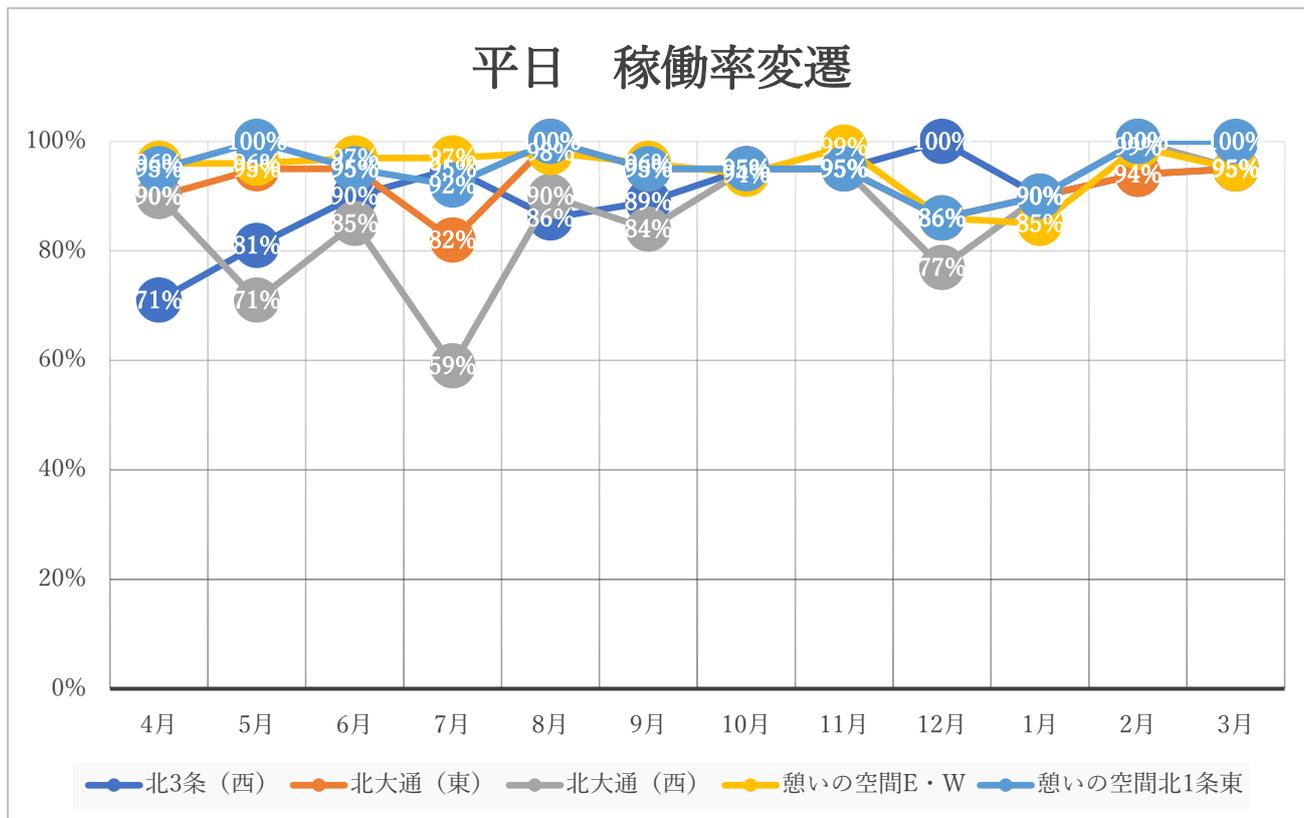
参加者 | 札幌駅前通地下歩行空間防災センター（警備、設備）・防災情報伝達システム子機を設置するビル・札幌駅前通まちづくり株式会社

結 果 | 定期的な訓練を継続実施していることで、不具合の早期対処（修理手配）にも繋がっており、地域全体としての連絡機能を維持・回復することができた。

また、日常の貸出にあたっては、非常口・避難通路・消火栓・防火シャッター下降部分周辺、施錠部を塞がないようにし、設営資材の集積及び物品の保管等はしないよう、利用者に対して周知し、安全確保に努めた。

資料6 地下広場 利用状況報告書

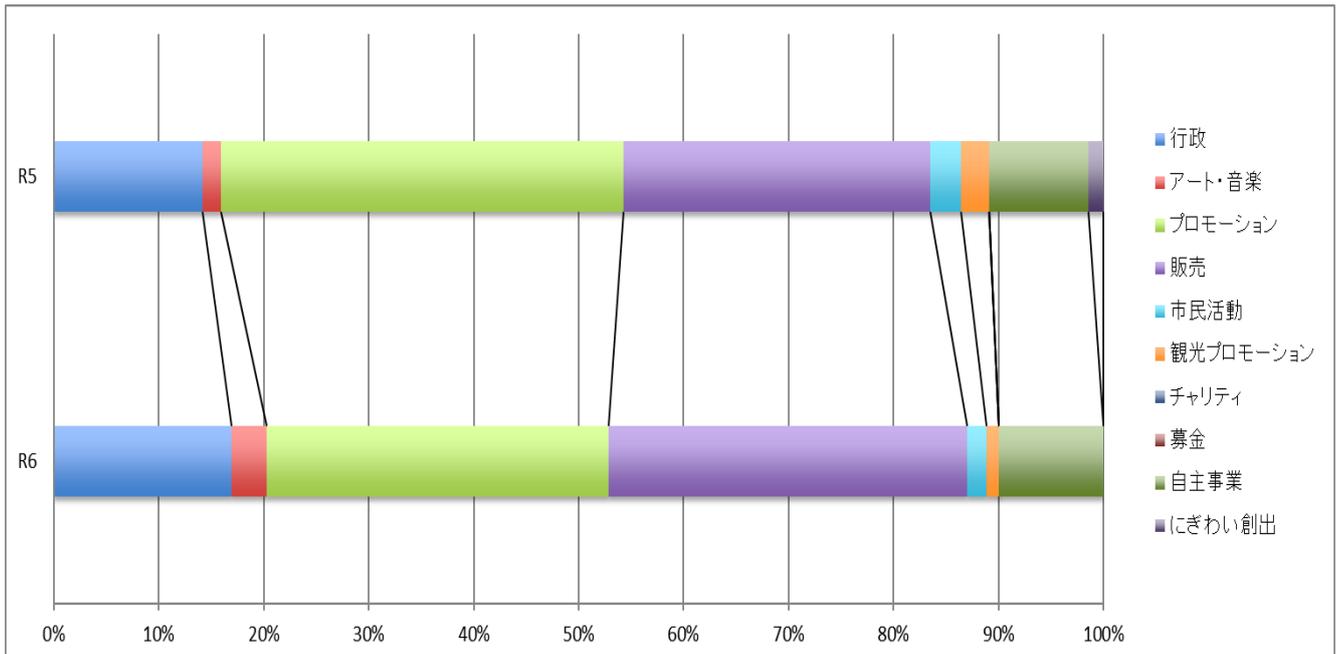
令和6年度は、主要貸出場所の年間稼働率は約88%となりました。(詳細稼働率については別表を参照)



●北3条交差点広場(西) 331日稼働(平日稼働率90%、休日92%)

表1:北3条交差点広場(西) 利用分類

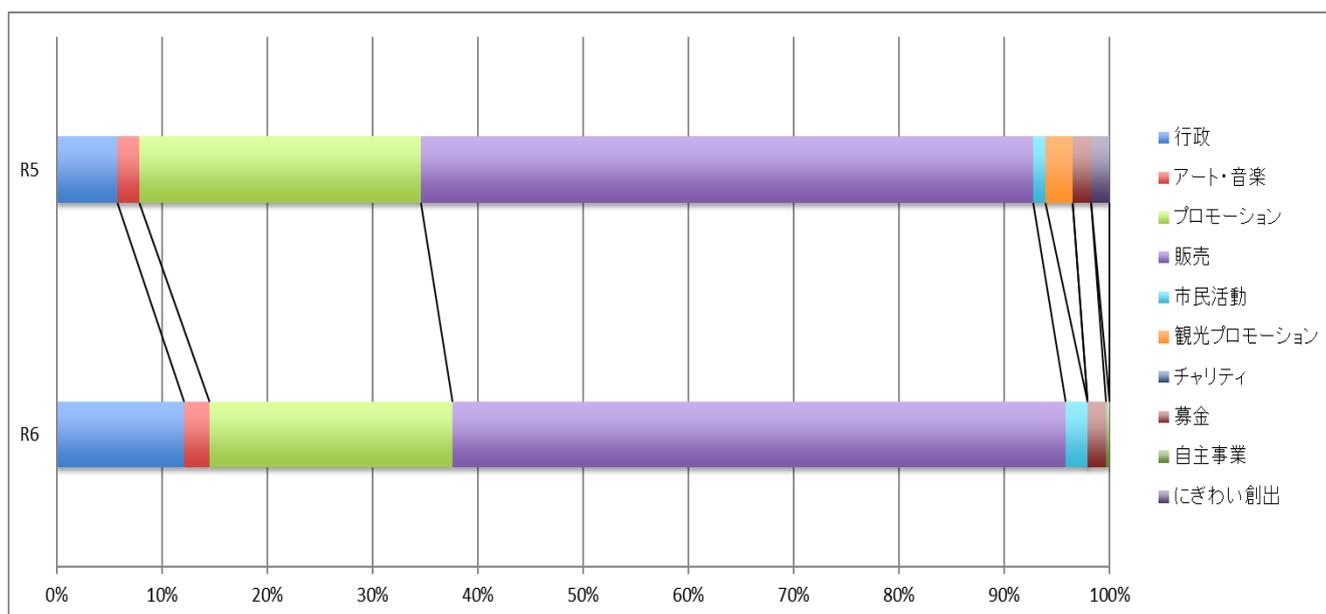
	R5	R6
行政	14.2%	16.9%
アート・音楽	1.8%	3.3%
プロモーション	38.3%	32.7%
販売	29.2%	34.1%
市民活動	2.9%	1.8%
観光プロモーション	2.7%	1.2%
チャリティ	0.0%	0.0%
募金	0.0%	0.0%
自主事業	9.4%	10.0%
にぎわい創出	1.5%	0.0%
	100%	100%



●北大通交差点広場(東) 338 日稼働(平日稼働率 93%、休日稼働率 92%)

表 2:北大通交差点広場(東) 利用分類

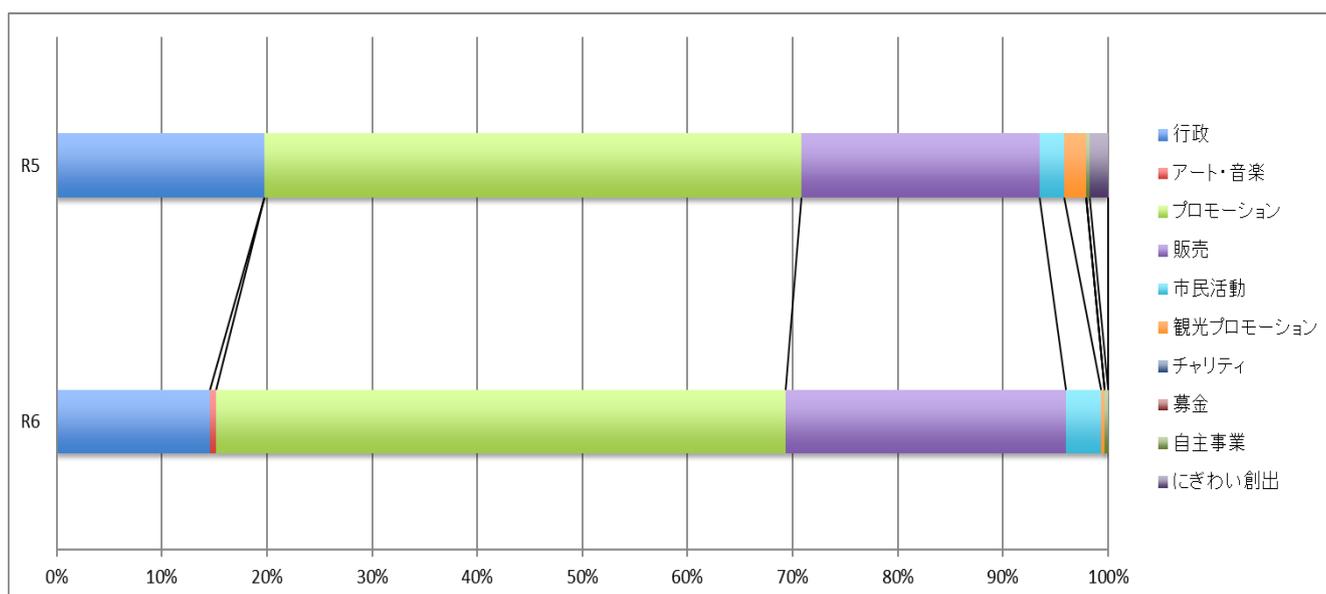
	R5	R6
行政	5.8%	12.1%
アート・音楽	2.0%	2.3%
プロモーション	26.7%	23.1%
販売	58.1%	58.3%
市民活動	1.2%	2.1%
観光プロモーション	2.6%	0.0%
チャリティ	0.0%	0.0%
募金	1.8%	1.8%
自主事業	0.0%	0.3%
にぎわい創出	1.8%	0.0%
	100%	100%



●北大通交差点広場(西) 324 日稼働(平日稼働率 86%、休日稼働率 95%)

表 3:北大通交差点広場(西) 利用分類

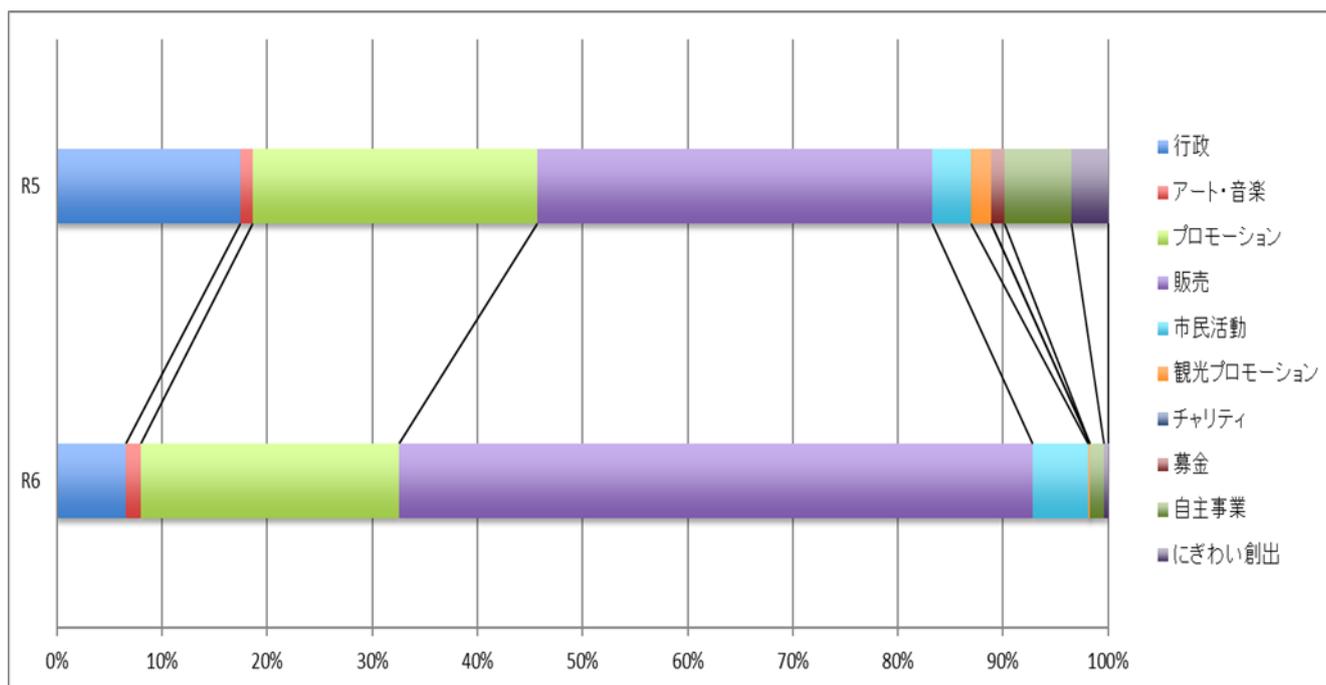
	R5	R6
行政	19.8%	14.6%
アート・音楽	0.0%	0.6%
プロモーション	51.0%	54.2%
販売	22.6%	26.6%
市民活動	2.4%	3.4%
観光プロモーション	2.1%	0.3%
チャリティ	0.0%	0.0%
募金	0.0%	0.0%
自主事業	0.3%	0.3%
にぎわい創出	1.8%	0.0%
	100%	100%



●憩いの空間 E/W 1,784 枠稼働(平日稼働率 94%、休日稼働率 95%)

表 4:憩いの空間 E/W 利用分類

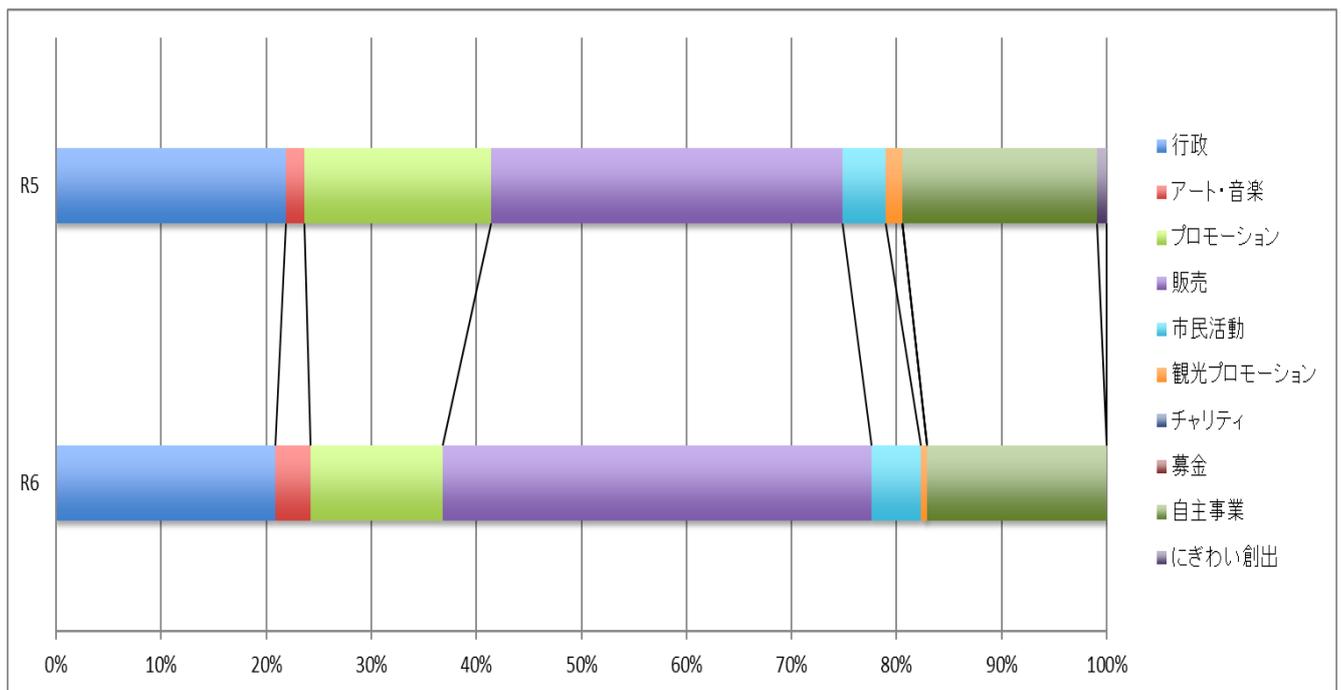
	R5	R6
行政	17.5%	18.2%
アート・音楽	1.2%	1.8%
プロモーション	27.0%	29.6%
販売	37.7%	36.7%
市民活動	3.6%	5.9%
観光プロモーション	2.0%	0.6%
チャリティ	0.0%	0.0%
募金	1.2%	0.0%
自主事業	6.3%	6.2%
にぎわい創出	3.5%	1.0%
	100%	100%



●憩いの空間 北1条東 3,107 稼働(平日稼働率 95%、休日稼働率 97%)

表 4:憩いの空間 北1条東 利用分類 ※R5 から一般貸出場所とした。

	R5	R6
行政	21.9%	20.5%
アート・音楽	1.8%	3.3%
プロモーション	17.8%	11.6%
販売	33.3%	42.6%
市民活動	4.1%	4.4%
観光プロモーション	1.6%	0.5%
チャリティ	0.0%	0.0%
募金	0.0%	0.0%
自主事業	18.6%	17.1%
にぎわい創出	0.9%	0.0%
	100%	100%



資料6_別表1利用状況報告書(令和6年度)

場所		4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				1月				2月				3月				2024年度合計				2023年度 (R5)
		回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	回数		2024年度	2023年度	稼働率								
		総枠数	実績			総枠数	実績			総枠数	実績			総枠数	実績			総枠数	実績			総枠数	実績			総枠数	実績			総枠数	実績			総枠数	実績			総枠数	実績															
北3条広場	西	平日	21	15	71%	80%	21	17	81%	85%	20	18	90%	95%	22	21	95%	90%	21	18	86%	100%	19	17	89%	90%	22	21	95%	95%	20	19	95%	95%	22	22	100%	100%	21	19	90%	100%	18	17	94%	95%	20	19	95%	80%	247	223	90%	92%
		休日	9	9	100%	90%	10	8	80%	91%	10	8	80%	75%	9	8	89%	73%	10	8	80%	89%	11	11	100%	100%	9	9	100%	100%	10	10	100%	100%	9	9	100%	100%	10	8	80%	100%	10	9	90%	100%	11	11	100%	100%	118	108	92%	93%
	東	平日	21	21	100%	100%	21	21	100%	100%	20	20	100%	100%	22	22	100%	100%	21	21	100%	100%	19	19	100%	100%	22	22	100%	100%	20	20	100%	100%	22	22	100%	100%	21	21	100%	100%	18	18	100%	100%	20	20	100%	100%	247	247	100%	100%
		休日	9	9	100%	100%	10	10	100%	100%	10	10	100%	100%	9	9	100%	100%	10	10	100%	100%	11	11	100%	100%	9	9	100%	100%	10	10	100%	100%	9	9	100%	100%	10	10	100%	100%	10	10	100%	100%	11	11	100%	100%	118	118	100%	100%
北大通広場	西	平日	21	19	90%	90%	21	15	71%	90%	20	17	85%	95%	22	13	59%	95%	21	19	90%	100%	19	16	84%	90%	22	21	95%	95%	20	19	95%	90%	22	17	77%	90%	21	19	90%	86%	18	18	100%	95%	20	19	95%	95%	247	212	86%	93%
		休日	9	9	100%	80%	10	9	90%	100%	10	10	100%	100%	9	8	89%	82%	10	10	100%	89%	11	10	91%	100%	9	9	100%	100%	10	10	100%	90%	9	8	89%	80%	10	8	80%	90%	10	10	100%	100%	11	11	100%	100%	118	112	95%	93%
	東	平日	21	19	90%	95%	21	20	95%	95%	20	19	95%	95%	22	18	82%	95%	21	21	100%	100%	19	18	95%	95%	22	21	95%	95%	20	19	95%	95%	22	19	86%	90%	21	19	90%	86%	18	17	94%	95%	20	19	95%	95%	247	229	93%	94%
		休日	9	9	100%	90%	10	10	100%	91%	10	7	70%	100%	9	8	89%	91%	10	9	90%	100%	11	10	91%	80%	9	9	100%	100%	10	10	100%	100%	9	8	89%	80%	10	8	80%	90%	10	10	100%	100%	11	11	100%	100%	118	109	92%	93%
北2条広場	西	平日	21	0	0%	100%	21	0	0%	100%	20	0	0%	100%	22	5	23%	100%	21	10	48%	95%	19	9	47%	95%	22	5	23%	29%	20	1	5%	55%	22	1	5%	24%	21	5	24%	5%	18	5	28%	26%	20	0	0%	20%	247	41	17%	63%
		休日	9	0	0%	100%	10	0	0%	100%	10	0	0%	100%	9	2	22%	100%	10	5	50%	100%	11	5	45%	100%	9	0	0%	0%	10	1	10%	80%	9	2	22%	20%	10	2	20%	20%	10	2	20%	30%	11	0	0%	0%	118	19	16%	62%
	東	平日	21	0	0%	100%	21	0	0%	100%	20	0	0%	100%	22	5	23%	100%	21	10	48%	95%	19	5	26%	95%	22	2	9%	10%	20	2	10%	45%	22	1	5%	5%	21	1	5%	5%	18	2	11%	26%	20	0	0%	0%	247	28	11%	57%
		休日	9	0	0%	100%	10	0	0%	100%	10	0	0%	100%	9	2	22%	100%	10	5	50%	100%	11	5	45%	100%	9	0	0%	0%	10	2	20%	80%	9	2	22%	20%	10	2	20%	20%	10	2	20%	30%	11	0	0%	0%	118	20	17%	62%
憩いの空間	憩いの空間 E・W合算	平日	51	49	96%	95%	45	43	96%	96%	70	68	97%	95%	126	122	97%	92%	126	124	98%	98%	114	109	96%	95%	132	124	94%	95%	120	119	99%	95%	132	114	86%	91%	126	107	85%	85%	108	107	99%	100%	120	114	95%	97%	1,270	1,200	94%	95%
		休日	27	27	100%	100%	20	20	100%	95%	38	38	100%	100%	48	46	96%	87%	60	57	95%	100%	66	66	100%	100%	54	53	98%	100%	60	58	97%	100%	54	48	89%	89%	60	46	77%	88%	60	60	100%	100%	66	65	98%	96%	613	584	95%	96%
	北1条東西 9カ所 西5カ所	平日	294	243	83%	78%	294	243	83%	75%	294	237	81%	77%	308	269	87%	77%	294	273	93%	87%	266	236	89%	82%	308	263	85%	82%	280	235	84%	89%	308	241	78%	77%	294	243	83%	77%	252	216	86%	86%	280	240	86%	80%	3,472	2,939	85%	80%
		休日	126	107	85%	77%	140	120	86%	77%	140	121	86%	80%	126	105	83%	77%	140	129	92%	87%	154	142	92%	85%	126	110	87%	77%	140	119	85%	89%	126	101	80%	70%	140	109	78%	80%	140	116	83%	88%	154	132	86%	55%	1,652	1,411	85%	78%
	パフォーマンス スペース 8カ所 (13枠)	平日	273	20	7%	12%	273	21	8%	7%	260	20	8%	8%	286	22	8%	8%	273	21	8%	8%	247	19	8%	8%	286	22	8%	8%	260	30	12%	8%	286	22	8%	8%	273	21	8%	8%	234	18	8%	8%	260	20	8%	8%	3,211	256	8%	8%
		休日	117	9	8%	12%	130	10	8%	8%	130	10	8%	8%	117	9	8%	8%	130	10	8%	8%	143	11	8%	8%	117	9	8%	8%	130	16	12%	8%	117	9	8%	8%	130	12	9%	8%	270	10	4%	8%	143	11	8%	8%	1,674	126	8%	8%
憩いの空間 (広告クライアントのみ貸出)	広告スペース前 8カ所 (15枠)	平日	315	12	4%	0%	315	16	5%	3%	300	12	4%	0%	330	18	5%	1%	315	18	6%	1%	285	16	6%	0%	330	10	3%	0%	300	11	4%	0%	330	7	2%	0%	315	0	0%	3%	285	0	0%	3%	300	0	0%	5%	3,720	120	3%	1%
		休日	135	0	0%	0%	150	0	0%	0%	100	0	0%	0%	135	0	0%	2%	150	0	0%	3%	165	0	0%	0%	135	0	0%	1%	150	9	6%	0%	135	6	4%	0%	150	0	0%	0%	150	0	0%	0%	165	0	0%	1%	1,720	15	1%	1%

主要貸出部分 年間稼働率	88%	86%
-----------------	-----	-----

札幌駅前通地下広場

決 算 報 告 書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

札幌駅前通まちづくり 株式会社

札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 番地

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌駅前通地下広場指定管理）

自 令和 6年 4月 1日

自 令和 7年 3月 31日

単位：円

科 目		金 額	
【売上高】			
利用料収入		118,968,149	
その他収入		0	118,968,149
【売上原価】			
売上原価		38,261,400	38,261,400
	売上総利益金額		80,706,749
【販売費及び一般管理費】			74,589,454
	営業利益金額		6,117,295
	経常利益金額		6,117,295
【特別圧縮】			
固定資産除却損		1	1
	税引前当期純利益金額		6,117,294
	法人税、住民税及び事業税		1,732,727
	当期純利益金額		4,384,567

販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌駅前通地下広場指定管理）

自 令和 6年 4月 1日

自 令和 7年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額
役 員 報 酬	0
給 与 手 当	28,190,809
賞 与	13,248,029
法 定 福 利 費	7,881,647
福 利 厚 生 費	1,251,457
外 注 費	710,699
旅 費 交 通 費	1,007,509
通 信 費	574,996
減 価 償 却 費	286,625
地 代 家 賃	8,578,036
リ ー ス 料	414,125
保 険 料	206,710
修 繕 費	39,484
水 道 光 熱 費	547,777
消 耗 品 費	1,162,601
租 税 公 課	8,421,186
事 務 用 品 費	345,091
広 告 宣 伝 費	398,754
支 払 手 数 料	957,402
諸 会 費	146,717
新 聞 図 書 費	144,922
印 刷 製 本 費	19,398
雑 費	55,480
合 計	74,589,454

売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌駅前通地下広場指定管理）

自 令和 6年 4月 1日

自 令和 7年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額
【 労 務 費 】	
賃 金 給 料	25,000
【 外 注 費 】	
委 託 費	12,295,800
【 経 費 】	
旅 費 交 通 費	1,570
通 信 費	4,720
寄 付 金	2,321,926
減 価 償 却 費	880,000
保 険 料	209,330
修 繕 費	333,982
消 耗 品 費	907,526
租 税 公 課	52,700
清 掃 点 検 費	14,427,600
管 理 諸 費	3,991,680
広 告 宣 伝 費	417,208
支 払 手 数 料	2,384,403
雑 費	7,955
	25,940,600
売 上 原 価	38,261,400

決算報告書

(第 15 期)

自 2024 (令和 6) 年 4 月 1 日
至 2025 (令和 7) 年 3 月 31 日

札幌駅前通まちづくり株式会社
札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 番地

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2024（令和6）年4月1日

至 2025（令和7）年3月31日

単位：円

科 目	金 額	金 額
【 売 上 高 】		
受取指定管理料	11,675,000	
利用料収入	143,523,359	
壁面広告収入	146,677,527	
その他収入	19,863,670	321,739,556
【 売 上 原 価 】		
売 上 原 価	147,617,369	147,617,369
	売 上 総 利 益 金 額	174,122,187
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		137,693,566
	営 業 利 益 金 額	36,428,621
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	248,394	
受 取 配 当 金	57,312	
雑 収 入	5,216,003	5,521,709
	経 常 利 益 金 額	41,950,330
【 特 別 利 益 】		
貸倒引当金戻入益		20,000
【 特 別 損 失 】		
固定資産除却損		3
	税引前当期純利益金額	41,970,327
	法人税、住民税及び事業税	13,325,537
	当 期 純 利 益 金 額	28,644,790

販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2024（令和6）年4月1日

至 2025（令和7）年3月31日

単位：円

科 目	金 額
役員報酬	14,800,000
給与手当	45,557,224
賞与	21,409,228
法定福利費	12,736,989
福利厚生費	2,022,396
外注費	1,148,514
旅費交通費	1,628,168
通信費	929,214
交際費	2,195,891
寄付金	35,000
会議費	123,757
減価償却費	463,197
地代家賃	13,862,376
リース料	669,240
保険料	334,052
修繕費	63,810
水道光熱費	885,226
消耗品費	1,878,801
租税公課	13,608,900
事務用品費	557,680
広告宣伝費	644,400
支払手数料	1,547,193
諸会費	237,100
新聞図書費	234,200
印刷製本費	31,350
雑費	89,660
合 計	137,693,566

売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2024（令和6）年4月1日

至 2025（令和7）年3月31日

単位：円

科 目	金 額	
【 労 務 費 】		
賃 金 給 料		355,796
【 外 注 費 】		
委 託 費		49,472,076
【 経 費 】		
旅 費 交 通 費	2,124,461	
通 信 費	252,374	
交 際 費	1,332,154	
寄 付 金	2,321,926	
会 議 費	161,537	
減 価 償 却 費	2,014,662	
地 代 家 賃	944,856	
保 険 料	345,340	
修 繕 費	685,542	
水 道 光 熱 費	1,101,478	
消 耗 品 費	3,229,683	
租 税 公 課	108,100	
清 掃 点 検 費	19,175,200	
管 理 諸 費	4,453,680	
広 告 宣 伝 費	2,961,187	
支 払 手 数 料	40,584,940	
印 刷 製 本 費	110,470	
諸 会 費	330,000	
支 払 負 担 金	15,330,000	
雑 費	221,907	97,789,497
売 上 原 価		147,617,369

資料9 自主事業の実施状況

札幌駅前通地下広場協定書第21条第1項第4号の「自主事業の実施」の状況について、下記の通り報告します。

●利用者の利便性向上事業

(1) 備品貸出事業

地下歩行空間内は通路であり安全上、夜間に物を設置した状態にすることはできないことから、複数日にまたがる利用者の利便性を向上することを目的として、弊社が貸し出す台車に収まるサイズ内で、利用者の持ち込み品を預かるサービスを行いました。お客様からの要望の多いステージ、什器、リノリウム等の貸出も行いました。

年間利用料金収入：5,586,100円（2023年度売上4,569,300円）

(2) 札幌駅前通地下広場におけるビッグイシューと連携した案内ブースの設置事業

日頃より歩行者から、地下広場でのイベントや出店情報などを手軽に入手できる場所の設置要望があがっていました。この要望に応え、歩行者の利便性の向上を図るため、地下広場の案内ブースを設置しました。案内ブースの設置にあたっては、ビッグイシュー事務局と連携し、地下広場のイベント情報や地下歩行空間の道案内などの問合せに対応しました。

設置期間：通年

設置場所：北3条交差点広場（東）

案内体制：1人体制

イベント案内	道案内	観光案内	その他
291	724	274	302

●にぎわい創出・育成事業

(3) チ・カ・ホLIVE

チ・カ・ホの利用者からも好評を得ているライブを札幌市内で活動している団体と協力して実施いたしました。通常のコンサートでは味わえない演者との距離感や客席の配置、演者のトークやレクチャーなど、チ・カ・ホで行う無料コンサートならではの楽しみ方を通じて、新たなファン層の拡大を図りました。

・Sapporo Sound Square（年6回）

・パークジャズライブ（年1回） 共催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

(4) kuraché（クラシェ）

北海道を中心としたこだわりのある「つくり手」を募り、単に商品を販売するだけでなく、

モノづくりに込めた思いやこだわり・スタイルをお客様にお伝えし、「北海道の暮らしに新たなシーンを提案する」場として kuraché を開催しました。

毎回、テーマに沿った商品構成で展開し、ディスプレイ方法にも配慮しています。全体として統一感のある設えで視覚的にも魅力ある空間づくりを行い、都心部の賑わいの創出につなげています。

実施期間：8月、9月、10月、12月、3月 延べ31日間

実施場所：北1条イベントスペース（東）

出店料：4,160,630円

(5) 北海道“みりょく”発信プロジェクト

北海道の各地で行われている、旬の魅力あふれる取組を紹介しました。このプロジェクトは、札幌駅前通地下歩行空間の国道部分を管理する北海道開発局札幌開発建設部との協働で実施しました。

実施期間：通年

(6) 北海道インフォメーションボード

地下広場の活用コンセプトの一つである「さっぽろ・北海道の魅力発信」を目的とし、北海道インフォメーションボードを設置しました。対象は、北海道内の市町村が主催、後援しているイベント・お祭り、または広く一般の方が参加可能なイベント・お祭りで、市町村が簡単に用意のできるチラシを掲示できるボードとしました。

実施日：通年

利用料：282,700円（2023年度売上226,050円）

(7) 地方自治体応援企画「CHIKAHO LOCAL CENTER」

コロナ禍で思うようにイベントができない地方自治体が遠方からでも出展がしやすいように、場所代と備品代をセットにした特別プランを期間限定で設定しました。また不慣れな札幌での出展をバックアップする協力体制をととのえ、イベントをしやすく、効率的なPRが行えるようになることで、北海道の活性化、さらには本州との架け橋にもなることを目指しました。

実施日：2024年8月18日

実施団体：おんべつ振興協会

●地下広場活用事業

(8) まちなかサロン事業（憩いの空間・接続空間）

地下歩行空間は520メートルという長い空間であることから、椅子・テーブルを設置し行き交う人々が休み・憩うことが可能な空間（まちなかサロン）を創出しました。また接続空間

(日本生命札幌ビル、札幌三井 JP ビルディング、敷島ビル、札幌大通西 4 ビル、札幌フコク生命越山ビル、大同生命札幌ビル、ヒューリックスクエア札幌) に椅子・テーブルを設置することで、人々が滞留し、憩い交流できる空間を創出しました。

実施期間：通年

(9) 市民活動促進のためのパンフレットコーナー設置事業

日頃まちづくり活動に馴染みのない人たちの活動への理解、参加、寄付等の協力の促進を目的に、当施設内に情報コーナーを設置しました。

運営については、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会と協定を結び、事業を実施し、パンフレットラックやパネルの設置によるまちづくり活動団体の PR パンフレットやポスターを最大 72 件配架、掲示しました。

実施期間：通年

(10) チャリティーイベント等支援事業

「広場」は東日本大震災の次の日にオープンしました。そのため当初から募金活動やチャリティーイベントを行いたいとの希望が多くありました。条例上、募金活動は認められなかったことから、被災地の復興支援を目的として、広場を使用し、開催される公共団体及び民間のチャリティーイベント、募金活動等を関係団体と協力して実施するものです。また法律で定められた募金活動についても関係団体と協力して実施しました。

実施期間：通年

(11) 研修・修学旅行生の受け入れ事業

札幌に宿泊研修や修学旅行で訪れる学生たちの活動の一環として行われる各地域の広報活動(観光 PR 等) に対して場所の提供を行う事業です。

利用数：4 校

(12) 『Sapporo City Wi-Fi』運用事業

モバイル端末によるインターネット利用が増加しており、無線 LAN 環境の整備の需要が高まっており、とりわけ、手軽かつ安価にインターネットに接続する手段を持たない海外からの来訪者からの無料の公衆無線 LAN の整備に対する期待があります。当施設においても札幌市で実施している「Sapporo City Wi-Fi」(以下、当 Wi-Fi) を導入し運営しました。

実施期間：通年

利用可能場所：各交差点広場付近

利用料金：無料

年間利用者数：90,600 (月平均： 7,550 アクセス)

(13) 総合案内板設置事業

札幌市経済観光局所有のデジタルサイネージによる広告付きの観光案内板（総合案内板）を地下歩行空間内にも設置することで、タイムリーな観光情報の発信を行います。また非常用電源を備え、災害時には街中で滞留している観光客にも情報提供をおこなっていきましました。

実施期間：通年

利用可能場所：北1条イベントスペース（西）

利用料金：無料

(14) 札幌駅前通地下歩行空間における献血者呼び掛け計画

多数の通行者がいる地下歩行空間において、通行人に呼び掛けを行うことにより多くの献血者を献血ルームに誘導することができ、北海道における輸血用血液製剤の安定確保に迅速かつ大きな効果が期待できるため、献血ルームへの誘導告知を行いました。

実施期間：通年

主催：北海道赤十字血液センター大通献血ルーム・札幌駅前通まちづくり株式会社

(15) ヒューリックスクエア札幌 工事中仮囲い活用

ヒューリックスクエア札幌ビルは、2022年8月に1期工事部分が完了し2023年3月に開業。現在は2025年6月の2期工事完了に向けて工事が継続され、工事完了までの間、地下接続部には工事中仮囲いが設置されています。

この仮囲いが長期間設置されている状況では、1期接続部分の出入口がわかりづらく、地下広場の設置目的に照らしても好ましくないことから、通行者の利便性向上や地下広場の景観維持向上、にぎわい創出のため、接続空間の休憩スペースの一部にシステムパネルを設置し、施設案内等を掲出しました。

実施期間：通年

場所：札幌駅前通地下広場 接続空間（ヒューリックスクエア札幌前）

内容：システムパネルを設置し、施設案内等を掲出。

運営：ヒューリック株式会社、札幌駅前通まちづくり株式会社

(16) 緑化コンテナ設置事業

積雪寒冷地及び日照の確保が難しい屋内空間でも実施可能な取組である室内緑化の普及啓発、及び室内緑化による心地よい滞在・滞留空間の創出を図るため、通行者が多い札幌駅前通地下歩行空間において、フェイクグリーンを活用した緑化コンテナの設置管理等を行いました。

実施期間：通年

場所：憩いの空間・接続空間

内容：フェイクグリーンを活用した緑化コンテナの設置

協力：札幌市建設局みどりの推進部みどりの管理課

(17) 春一番ゆうべつチューリップ便り！オープニングセレモニー

アカプラで 2015 年より湧別町様のご好意でチューリップをご提供いただき 4 月下旬からチューリップを展示する、「春一番、ゆうべつチューリップ便り」を開催しています。そのオープニングセレモニーとして、チ・カ・ホの北 3 条交差点広場（西）で開催しました。

日時：2024 年 4 月 26 日（金）12:30～13:00 まで

場所：札幌駅前通地下広場 北 3 条交差点広場（西）

内容：湧別町長からのご挨拶、チューリップポットの受け渡し式、チューリップポットとチューリップノベルティグッズの配布、かみゆうべつチューリップ公園の PR

運営：湧別町、札幌駅前通まちづくり株式会社

(18) さっぽろ八月祭 2024 関連事業

2015 年度より開催されている「さっぽろ八月祭」（以下、「八月祭」）は、札幌駅前通地区のビジネスパーソンをはじめ、来街者の方々が夏のひとときを快適に過ごすことを目的に開催しており、こうしたイベントを通して、札幌駅前通地区の地域価値向上を目指しています。

祭の象徴である大風呂敷やのぼり旗は修復作業を行い、毎回 10~15 人ぐらいのサポーターの方が修復作業に参加していただきました。

また、八月祭の更なる魅力発信とチ・カ・ホとアカプラを連動させることで都心部の賑わい創出につなげました。

期間：2024 年 4 月 20 日（土）～7 月 27 日（土）

場所：札幌駅前通地下広場 北 3 条交差点広場（東）・（西）

内容：大風呂敷の修復、のぼり旗の制作、会場の装飾、パンフレットラック設置他

(19) SAPP_R0 Flower Carpet 2024

札幌市北 3 条広場（アカプラ）のオープニング記念として 2014 年に 1 回目が開催され今年で 10 回目のアニバーサリーイヤーとなることから、過去最大サイズとなる「アニバーサリーカーペット」を制作しました。チ・カ・ホには歴代カーペットデザインを制作し、展示しました。同時に壁面を利用しフラワーカーペットの歴史も感じていただける工夫をしました。

今年は 7 会場での展示を実施し、多くの方に訪れていただきました。事業を通じて都心部の活性化につなげていきたいと考えています。

日時：2024 年 6 月 28 日（金）～6 月 30 日（日）（準備は 6 月 26 日から）

場所：札幌市北 3 条広場（アカプラ）、札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）、

赤れんが テラス、JR タワー（札幌ステラプレイス そらのひろば ステラ 9、東コンコ

ース

主催：サッポロフラワーカーペット実行委員会、札幌駅前通地区活性化委員会
(事務局：札幌駅前通まちづくり株式会社)

(20) SAPPORO PERFORMANCE PARTY 2024

2018年に初開催されたSAPPORO PERFORMANCE PARTY (SPP)は、北の大都市・札幌の玄関口である札幌駅前エリアで複数の会場が一体となってにぎわいを生み出すパフォーマンスフェスティバルです。今回は2019年の開催以来となる複数会場(2カ所)での開催となりました。

パフォーマンスが始まると両会場とも多くのお客様が集まり大きな盛り上がりを見せました。出演パフォーマーは全国で活躍する道内外のパフォーマー7組10名に出演していただきました。全国区のパフォーマーが集うということで全国各地の個人がご協賛してくださり、当日も道外からお越しになったお客様が何名もいたり、札幌駅前通が特別なにぎわいを見せた2日間となりました。

主催：札幌駅前通まちづくり(株)

共催：札幌駅前通地区活性化委員会

日時：2024年9月7日(土)～8日(日)

会場①：札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)

会場②：札幌駅南口駅前広場

出演：道内外のパフォーマー7組

(21) サッポロ・パラレル・ミュージアム 2025

サッポロ・パラレル・ミュージアムは、札幌駅前通のさまざまな商業ビルや地下歩行空間に作品を展示して、日常と違う視点でまちを巡ることのできる展覧会です。4回目となる今回は札幌駅前通の7会場およびオンラインでの作品展示のほか、札幌で活動する作家のグッズなどが購入できるミュージアムショップやスタンプラリー等のインフォメーションブースをチ・カ・ホ会場に設置しました。本展覧会のメイン会場としてチ・カ・ホを活用し、会期中は約65,000人の方にご来場いただきました。

実施期間：2025年2月1日(土)～9日(日)

利用可能場所：憩いの空間W・北1東

主催：札幌駅前通地区活性化委員会(事務局：札幌駅前通まちづくり株式会社)

(22) シンクスクール 2024 卒業制作展「ルック・シンク・ラック」

札幌駅前通地下歩行空間にて行われた卒業制作展では、1年の集大成を発表しました。まちづくりとアートマネジメントの手法から企画の組み立て方を学んできた企画コースでは、「社会や個人の関心から考える企画プラン」のプレゼン資料を展示、アーティスト

やキュレーターから作品制作とプレゼンテーションの基礎を学んできた制作コースでは1年間の集大成となる「作品展示」を行い、会期中約27,000人の方にお立ち寄りいただきました。

実施期間：2025年3月22日(土)～26日(水) 11:00～19:00 (最終日は17:00まで)

利用場所：憩いの空間・北1東

主 催：札幌駅前通まちづくり株式会社

(23) チ・カ・ホのお正月

例年貸出しを行わない年末年始に実施している「チ・カ・ホのお正月」を実施しました。毎年恒例の札幌南高等学校書道部の揮毫パフォーマンスでは、「脱皮して以て大蛇と成る」と題して、蛇のように知恵深く、そして粘り強く前進していく作品を仕上げました。

風間天心氏の門松では干支の蛇をモチーフに、脱皮を繰り返すことから「復活と再生」を暗示し、金運の象徴である「弁財天」は蛇の化身でお正月らしさを演出しました。立ち寄りや記念撮影など多くの人が見られたほか、新聞等メディアにも取り上げられました。

期間：2024年12月28日(土)～2025年1月3日(金)

場所：北3条交差点広場(西)

主催：札幌駅前通まちづくり株式会社

資料 11 環境配慮への取組結果

札幌駅前通地下広場管理業務仕様書第 4-1-(3) の「環境配慮の推進」の取組結果について、下記のとおり報告します。

記

1. 日常業務における OA 機器の省エネモード設定及び不使用時の電源断を徹底した。
2. 業務の IT 化を図ることで、業務時間の短縮による省エネルギー及びペーパーレスによる省資源化を図った。
3. ごみ減量のため、ミスコピー紙の裏面活用を徹底した。
4. 備品については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入するよう心がけた。
5. 清掃業務において、毒素を含まない洗剤を使用するなど、各業務遂行にあたり必要となる備品・消耗品等については、環境に配慮した製品を採用するよう心がけた。
6. 広場の利用者にはゴミの持ち帰りをお願いした。
7. 札幌駅前通まちづくり株式会社研修計画書に基づき、環境配慮に向けた研修を実施した。

引き続き、環境配慮については、職員は常に心がけることとし、利用者に対する協力依頼を続けていきたい。

以上